

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	音楽		
英文授業科目名	Music		
開講年度	2009年度	開講年次	1(2)年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	総合文化科目-人文・社会科学科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	佐藤 みどり		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
mdoris@jcom.home.ne.jp	http://members.jcom.home.ne.jp/mdoris/ec.html

<p>【主題および達成目標】</p> <p>音楽はあらゆる民族の文化に見られ、祭祀から娯楽までの多様な役割を担っています。したがって音楽を研究対象とする音楽学という学問分野の領域も多岐に渡ります。音楽学は現在存在する音楽、過去の文化遺産である音楽を正しい姿でとらえ、音楽の実践に反映させて、私たちの音楽生活を豊かなものにしてゆくことをその使命としています。</p> <p>この授業ではそうした音楽学の広い領域から話題を取り上げて扱うもので、西洋音楽史関連の内容が中心です。入門的な講義ですので、なるべく多くの作曲家と多様な作品を取り上げるようにし、興味や関心を呼び起こしたいと思います。</p> <p>この授業ではそうした音楽学の広い領域から話題を取り上げて扱うもので、西洋音楽史関連の内容が中心です。</p> <p>今期は「音楽鑑賞入門」と題し、簡単な音楽史、作曲家のこと、楽器のことなど、音楽を鑑賞する際の予備知識となる基本的なことがらを扱います。</p>

<p>【前もって履修しておくべき科目】</p> <p>なし。</p>

<p>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</p> <p>なし。高校程度の西洋史の知識を前提とします。</p>

電気通信大学 平成21年度シラバス

【教科書等】

使用しません。
授業では視聴覚資料を使用し、資料を配布します。

【授業内容とその進め方】

以下のような内容を予定しています。

- ・近世の音楽史
- ・楽器や声について
- ・楽曲ジャンルと曲名について
- ・演奏会とその曲目について
- ・簡単な理論：記譜法や調について
- ・CDに記載されている情報の解説

具体例を取り上げて説明し、視聴します。

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

予習と復習のために受講者用サイトを設置します。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

授業時に行う小テストで評価します。

期末試験・レポートは実施しません。授業でよく見聴きし、予習・復習を行ってください。

楽器分類の原則や、オーケストラなどでよく使われる楽器についての知識を身につけることを求めます。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けません。メールで受け付けます。

【学生へのメッセージ】

音楽の授業ですので、音楽を聴くことを愛する学生が出席しています。私語や傍若無人な騒音は禁じます。各自、自覚して振る舞ってください。

【その他】

なし。